

年頭のごあいさつ



～安全で安心な 交通社会の実現を目指して～

和歌山県警察本部長
山崎 洋平

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

また、平素から交通行政はもとより、各般の警察行政にわたり、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ対策が見直されたことなどから交通情勢が変化するなか、交通安全協会の皆様を始め、関係機関、団体、企業、交通ボランティア等多くの方々の御協力をいただきながら、様々な取組を推進いたしました。

そのひとつ「歩行者の安全対策」では、令和4年夏から取り組んでいる「サイン+サンクス運動」を、関係機関や皆様と連携しながら小学校を中心に展開しました。その結果、日本自動車連盟(JAF)が調査している信号機のない横断歩道における一時停止率については、昨年、本県は30.1%となり、全国平均の45.1%に届かないものの、一昨年の22.5%から改善し、毎年、着実に上昇してきています。この運動は、長期間にわたり継続することにより、更に効果が高くなるものですから、決して、一過性のものとすることなく、引き続きドライバーの歩行者優先意識の向上と歩行者の事故防止を図ってまいります。

道路交通情勢は日々変化しますが、本年もこれまで以上に、その変化に柔軟に対応しつつ、交通事故抑止対策を強力に推進していかなければならないと決意を新たにしているところであります。

交通安全の根幹は、道路交通を利用する全ての人の「思いやり」であり、誰もが安全で安心できる交通社会の実現に向け、引き続き、御支援、御協力をお願い申し上げますとともに、皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



自転車乗車用ヘルメットの 着用を忘れずに

和歌山県交通安全協会 会長
松本 公望

県民の皆様には、希望に満ちた新たな年を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、皆様には、平素から交通安全活動に深いご理解とご協力をいただくとともに、当協会の活動にご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年5月には、令和元年より続いた新型コロナウイルス感染の沈静化と同感染症の2類から5類への引き下げにより、当協会においても、感染拡大防止の観点から中止をしていた行事をようやく再開することができるようになり、交通事故防止のための広報啓発活動やこども・高齢者を対象とした交通安全教室の開催などの各種交通安全活動を積極的に展開してまいりました。

また、昨年4月には、改正道路交通法の施行により、自転車を使用する際の乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されました。

警察庁の調査によりますと、令和2年中、自転車に乗車中に交通事故で亡くなった方の56%が頭部に損傷を受けており、自転車の交通事故で死傷した方のうちヘルメットを着用していた方の致死率が0.23%であったのに対し、ヘルメットを着用していなかった方の致死率は0.68%と約3倍にもなるとの統計が出ています。ヘルメットの着用は努力義務ではありますが、大切な命を守るため大人もこどもも自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用するようにしましょう。

自転車は誰もが気軽に使用することができる便利な乗り物です。しかし、油断をすると自らのみではなく、他人をも傷つけてしまう凶器ともなります。自転車に乗車する際、ヘルメットのごひもを締めると同時に、交通安全に対する気持ちも引き締めて自転車を利用しましょう。

当協会におきましては、引き続き、関係機関・団体と連携を図りながら、各種交通安全活動を展開してまいりますが、当協会の活動は、県民の皆様にご支えていただくことにより実現できるものでありますので、これからもますますのご支援ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、本年も県民の皆様にとりまして、安全で健やかな一年であることを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹賀新年

— 令和6年 元旦 —

一般財団法人 和歌山県交通安全協会

- 会 長 松本 公望
- 副 会 長 楠 富晴 (岩出支部長)
- 同 福地 達明 (和歌山北支部長)
- 同 小松 一也 (御坊支部長)
- 同 小森 正剛 (新宮支部副支部長)
- 専務理事 西川 敏秋
- 常務理事 山田 統之
- 理 事 石井 清平
- 同 丸木 健嗣
- 同 平野 耕造 (橋本支部長)

- 理 事 笠勝 清人 (かつらぎ支部長)
- 同 新家 啓吾 (和歌山東支部長)
- 同 藤田 雅也 (和歌山西支部長)
- 同 小野田 典生 (海南支部長)
- 同 井上 喜代治 (有田湯浅支部長)
- 同 矢野 晴彦 (有田湯浅支部副支部長)
- 同 天野 正一 (田辺支部長)
- 同 川口 祥子 (白浜支部長)
- 同 田中 肇 (新宮支部長)
- 監 事 新宅 さよ子
- 同 川合 未幸
- 同 野上 泰司郎

飲酒運転根絶!



県内の飲酒事故状況

資料提供～和歌山県警察本部 (R5.10月末現在)

★飲酒の人身事故は 22 件発生 (昨年比 + 7 件)、うち死亡事故は 3 件 (昨年比 + 2 件)

酒を飲むと...

中枢神経が
麻痺する

視力が落ち、
視野が狭くなる

集中力が
鈍る

平衡感覚が
狂う

飲酒運転すると...

注意力が鈍る

無謀運転をする

反応が遅れる

誤った動作をする

信号無視しやすい

飲酒運転で、交通事故を 起こすと...

刑事責任
罰金・禁錮・
懲役

民事責任
高額な
損害賠償

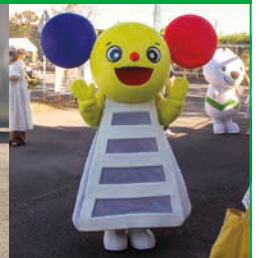
行政責任
免許停止
・取消

社会的制裁
懲戒解雇

精神的苦痛
家庭崩壊

罰則の厳しさよりも、責任のほうはるかに重い、飲酒運転!

交通安全フェアわかやま 2023



令和 5 年 9 月 16 日 (土)、交通公園で「交通安全フェアわかやま 2023」を開催しました。子ども連れなど約 2,000 人が来場し、楽しんでいただきました。当協会では、参加型イベントを行いました。



暮らしのそばに安心を、
いつもいつまでも。

JA共済 相談受付センター (JA共済連 全国本部)
0120-536-093
受付時間: 9:00~18:00(月~金) 9:00~17:00(土)
※お電話受付は、おかけ間違いのないようご注意ください。

くらしの保障、相談するなら **JA共済**
耕ぞう、大地と地域のみらい。JAグループ

SDカードは安全運転の証!

SDカードを持っていますか?

SDカードは、無事故・無違反証明書または運転記録証明書(1通670円)の申請者で、1年以上事故・違反等の記録のない方に発行しています。



自動車安全運転センター和歌山県事務所
〒640-8313 和歌山市西1番地 交通センター内
(073) 472-4433 URL: <https://www.jsdc.or.jp/>

交通安全功労者・優良運転者等表彰

■ 令和5年11月8日(水)
■ 和歌山ビッグ愛(大ホール)



表彰式は、県警察と当協会の共催で、令和5年の近畿交通栄誉章(14名・3事業所)、交通栄誉章「緑十字銅章」(65名)の表彰伝達と県内の交通安全功労者・優良運転者等の表彰を行いました。

県内表彰では、和歌山県警察本部長と和歌山県交通安全協会会長が永年、無事故・無違反で交通安全に努めている方々や地域の交通安全の功労のあった方々73名と17団体・学校・事業所に対して表彰状や感謝状を贈呈しました。

式典の最後に、交通安全宣言として交通安全功労者表彰を受賞された丸田 敦子さんが代表で、「交通安全は、県民全ての願いです。私たちは、安全で快適な交通社会を実現するため、地域、家庭、学校、職場で、県民運動として推進中の

- こどもを始めとする歩行者の安全の確保
- 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
- 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 飲酒運転の根絶

に努めることを宣言します。」と宣言しました。

今回、次の方々が栄えある表彰を受けられました。



近畿交通栄誉章

近畿管区警察局長
近畿交通安全協会協議会長
連名表彰伝達

交通安全功労者

大根田 紀代子
岸 本 満 子
中 越 弘
寺 本 武 彦

交通安全管理者

池 永 雅 彦

交通安全優良事業所

田 中 建 設 株 式 会 社
カ イ セ キ 産 業 株 式 会 社
川 福 石 油 株 式 会 社

優良運転者

林 博 紀
野 崎 清 一
根 末 正 則
木 下 親
小 森 由 理 子
南 治 重 枝
巽 里 達 也
千 田 達 也
中 西 順 子

交通栄誉章「緑十字銅章」

全日本交通安全協会会長表彰伝達

交通安全功労者

野 尻 好 彦
松 岡 弘 子
栢 木 健 一
清 水 惠 子
米 田 直 史
小 谷 樹 史
小 川 昭 樹
新 宅 実 香

大 平 朋 子
田 畑 み 子
武 内 優 子
木 下 匡 史
垣 内 督 造
池 田 力 ヨ
中 西 智 代
横 井 智 道
東 田 拓 也
吉 川 拓 順
小 野 田 典 生
出 口 満
山 口 繁
崎 山 員 知
岩 本 清
竹 井 幸 猛
生 駒 幸 之
村 上 宗 隆
山 中 政 成
西 岡 政 崇
早 川 博 志
谷 口 由 紀
一 山 貴 司
堀 中 淳 一
堀 周 雄

優良安全運転管理者

澤岡秀樹
栗原正樹

優良運転者

木戸地敏子
沼谷美次夫
辻鉄卓男
津村卓利
佐藤喜博明
三栖博明
玉置芳満
芝久夫
木下英亮
尾上精二
磯田顕寿
松浦喜代司
樋口儀一郎
前理恵子
森よし子
本間満
崎山とし子
加藤雄一
上野國義
畑本肇
木原章允
川口弘美
中村安次
青木光男
南迫沙代美
西岡隆男
大前道久
土谷正三
東幸子
七良浴光

県内表彰

和歌山県警察本部長
和歌山県交通安全協会会長
連名表彰

交通安全功労者

加山忠男
水崎圭子
山本順次
植本彰一
福島節子
丸田敦子
柳瀬芳昭

吉川潤子
植啓二
中村英次郎
伊藤寛
橋本光子
中谷康弘
湯上章夫
菅上下朗
山本高重
高中澤正夫
林代正宇
井戸上定和
千畑賀久
長瀬尾一
宮塩崎佳
平石

優良安全運転管理者

太田豊樹
吉澤雅哉
小林正毅
福田茂範

交通安全優良事業所

新開自動車教習所
南海建設興業株式会社和歌山支店
株式会社北川鉄工所和歌山工場
大洋エンジニアリング株式会社
電力事業本部
株式会社寿精密
株式会社岩出自動車学院
株式会社岸化学和歌山支店
株式会社貴志安商店
有限会社大久保工業
有限会社後藤工業
新宮酸素株式会社

交通安全優良団体

和歌山東地区交通安全母の会
宮前分会
和歌山西地区交通安全母の会
雄湊地区
友和協力会 物流部会
ニュータウン熟年クラブ

交通安全優良学校

和歌山県立那賀高等学校
和歌山市立砂山小学校

優良運転者金章

佐藤年行人
田中稔人
西村範博
小谷公一
田村眞司
青木孝二郎
豊田康裕
村上美佳
西田直代
有田村愛
奥丸市之
池永林薫
松木吉郎
船神博智
山崎博文
芋谷俊士
大森真喜
岩本藤喜
伊野六弘

優良運転者銀章

門直人之
美原一健
田村石進
丸石進平
太田喜彦
佐竹幹也
岩橋英宣
竹尻勝博
堀内啓里
小倉達也
樋尻邦彦
遠藤英良
河中信一郎
追田量基
阪口貴弘
網谷紀子
酒井英夫
本多堯夫
九鬼佳奈
山根弘之
宮本八須子

横断歩道は歩行者優先！ 横断歩行者妨害は、交通違反です

横断歩道は歩行者優先 一時停止がルールです

安全確認を忘れずに 歩行者も

和歌山県警察 / 和歌山県交通安全協会 / JA共済

年	全国平均 (%)	和歌山県 (%)
2018年	8.6%	1.4%
2019年	17.1%	8.9%
2020年	21.3%	15.9%
2021年	30.6%	18.4%
2022年	39.8%	22.5%
2023年	45.1%	30.1%

広げよう！ サイン+サンクス運動
大人も子供も手を上げて、ドライバーへの「合図(サイン)」と「感謝(サンクス)」を忘れずに！

横断者や横断しようとしている人がいれば、横断歩道の直前で一時停止し、歩行者を横断させましょう。

和歌山県の信号機のない横断歩道に歩行者がいた場合、車の停止率は30.1%で、全国平均の45.1%を15ポイント下回りました。

※ 2023年全国調査 (JAF調べ)

こんなときは健康保険に届出を!!

- スキー・スノーボード等のスポーツでの接触事故
- 他人の飼い犬にかまれた
- 交通事故にあった (必要書類などをチェックしよう! 国保・後期への届出方法はこちら)
- 自転車の事故にあった
- 購入食品や飲食店で食中毒になった

わかみんの事故防止の為にできる事 その3

信号機のない横断歩道を渡るときの3つの「チェック」

- 横断歩道を渡る前に 車が来ていないか チェック✓
- 車が止まったか チェック✓
- 左右から車が来ないか 横断中も車をチェック✓

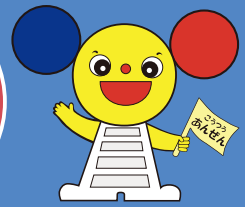
横断歩道を渡るときはこれから渡ることを体を使って (手を上げる 車の方を見る など) ドライバーに伝えましょう。

和歌山県国保連合会 マスコットキャラクター わかみん

和歌山県・市町村国保・国保組合・和歌山県後期高齢者医療広域連合・和歌山県国保連合会

運転免許証更新(取得)時に交通安全協会にご入会いただいたあなたの会費が交通安全活動を支えています。

会費は年間
500円



● 優良運転者・交通安全功労者の表彰

● 新入学児童に「黄色いランドセルカバー」の提供

● 交通安全資機材の提供

● チャイルドシートの貸出し

● 交通関係団体の活動支援

● 各種交通安全教育

● 交通安全子供自転車大会の開催

● 交通安全高齢者自転車大会の開催

● 交通安全に関する広報啓発活動

● 広報誌「交通わかやま」の発行

あなたの会費が
このように
役立っています

入会していただくと

etc...

会員優待店制度

レジャー施設、自動車販売・整備事業所、飲食店、ホテル・宿泊施設等の協賛店で割引等のサービスを受けることができます。



● **ホームページのこちらをクリック!!**
地域別で協賛店を掲載しています。

会員優待は、協賛店で会員証と運転免許証を見せるだけ!!
会員証は、運転免許更新時等に入会していただいた方に交付しています。

※「協賛店一覧」は、変更された内容が反映されていない場合があります。

入院見舞金制度

会員の皆様が、万が一交通事故により傷害を負われ、20日以上継続して入院治療を受けた場合に、当協会が入院見舞金(3万円)をお支払いする制度です。

※お支払いには条件がございます。

詳しくは、交通安全協会総務課(073-473-1710)又は県内の各支部でお尋ねください。

交通安全体験ギャラリー

利用無料!

～ 子どもから高齢者まで楽しみながら体験学習できる! ～



歩行者シミュレーター

自転車シミュレーター

ドライブシミュレーター



クイックキャッチ身体機能測定器

反射材効果体験

貸出DVD

歩行者・自転車・ドライブシミュレーターで交通ルールやマナーを学習できるほか、身体機能も測定できます。

(一財)和歌山県交通安全協会 事業課

和歌山市西1番地 交通センター内 TEL 073-472-4668

● 開館時間: 9:00~12:00 / 13:00~17:00 ● 休館日: 土・日・祝(休)日・年末年始

自転車安全教育指導員認定講習会



令和5年
9月13日
新宮エリア



令和5年
11月2日
紀北エリア

県自転車安全教育推進委員会と当会は、自転車利用者に対する交通安全教育の推進を図るため、指導員の認定講習会を開催しました。

エリア内の交通指導員、交通安全母の会会員、自治体職員等が参加し、「交通法規からの正しい自転車の乗り方」など熱心に受講していただきました。

交通事故を減らすため交通安全協会は幅広い活動をしています。

～ あなたの交通安全協会会費が交通安全ボランティアの活動を支えています ～
各支部の交通安全活動だより(秋の全国交通安全運動などでの啓発活動、安全教室の開催等)



高野山での交通安全啓発
橋本支部



買い物客に交通安全を呼びかけ
かつらぎ支部



交通ルールを守ってね！
岩出支部



交通安全功労者・優良運転者等表彰式
和歌山東支部



広報車で交通安全啓発
和歌山西支部



商業施設で交通安全啓発
和歌山北支部



交通ルールを守ろう！
海南支部



買い物客に交通安全啓発
有田湯浅支部



交通ルールを守ろう！
御坊支部



セーフティ・ドライブ・コンテスト
田辺支部



登園する子供たちに安全運転を呼びかけ
白浜支部



安全運転をお願いします！
新宮支部

交通安全協会では、下記のマークを販売しております

交通安全協会各支部又は交通センター内交通安全協会窓口にてお求めください。
また、お問合せは、交通安全協会総務課又は事業課まで。
交通安全協会 総務課 073-473-1710 事業課 073-472-4668



高齢運転者マーク
・マグネットタイプ
・ステッカータイプ
(マグネットで付かない車両用)



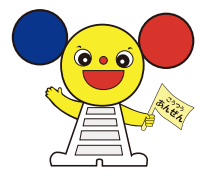
聴覚障害者
マーク



身体障害者
マーク

各500円(税込)

ホームページ
<http://www.wtsa.jp/>



和歌山県交通安全協会
ちゅういくん